

TOPPAN

Toppan Story

トッパン・ストーリー ● 株主通信 Vol.50
June 2009



第163期 報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

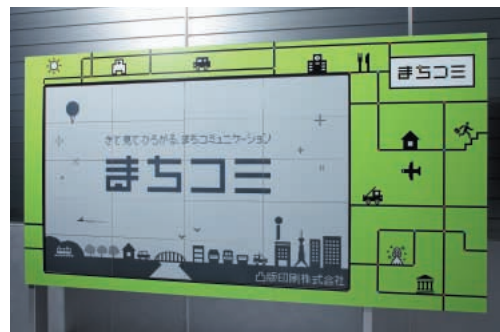
Toppan Story

トッパン・ストーリー ● 株主通信 Vol.50 June 2009

C O N T E N T S

3	社長あいさつ
4	業績の概況
6	連結決算のご報告
8	セグメント別概況
11	単体決算のご報告
14	TOPICS
16	TOP News
18	株式情報、会社概要

巻末に印刷博物館のご招待券がございます。ご利用ください。



■電子ペーパーサイネージ「まちコミ」

「まちコミ」は、トッパンが提供する新しい広告・情報サービスで、電子ペーパーの超低消費電力を活かして仙台市地下鉄で展開中です。

時間帯などに合わせ、街の新鮮な情報や広告を、駅で待つ人にマッチングさせてネットワーク配信します。エコで親しみやすい、地域密着型サービスとして、今後さらに広く展開してまいります。

上：画面全体図

下：実際の運用の様子

事業構造の改革を着実に遂行し、 収益体質の強化を図ってまいります。



株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、第163期(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)の決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、米国発の世界的な金融市場の混乱が実体経済に波及し、急激な円高の進行や株式市場の低迷、個人消費の冷え込みなど、厳しい状況で推移しました。印刷業界におきましても、需要が大きく減退するなか、原材料価格の一段の高騰や価格競争の激化など、厳しい経営環境が続きました。

このような環境のなかでトッパングループは、21世紀のあるべき姿を定めた「TOPPAN VISION 21」にもとづき、事業構造の改革とコストの圧縮を推進し、収益力の向上に取り組んでまいりました。さらに、技術力やマーケティング力を活かし新たな事業の創

出を図るとともに、グローバルな事業展開に努めるなど、長期的な成長を目指してまいりました。

しかしながら、経営を取り巻く環境は厳しく、当期の連結売上高は1兆6,173億円(前期比3.2%減)、連結営業利益は291億円(前期比59.5%減)、連結経常利益は249億円(前期比67.9%減)、連結当期純損失は77億円(前期は385億円の連結当期純利益)となりました。また、単体での売上高は9,676億円(前期比5.4%減)、営業利益は78億円(前期比75.1%減)、経常利益は172億円(前期比57.1%減)、当期純利益は58億円(前期比76.9%減)となりました。

なお、期末配当金につきましては、1株当たり11円とし、年間配当金は1株当たり22円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、在庫調整の進展が見られるものの、国内外の需要は低調で、依然として先行き不透明であり、予断を許さない経営環境が続くものと思われまます。

トッパングループは、事業構造改革の遂行、グローバル対応の加速、グループ型経営の強化を重要な経営課題と位置づけ、たゆまぬ努力を続けることで、社会から信頼され、尊敬され、そのうえで強い企業グループへの成長を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年6月

代表取締役社長

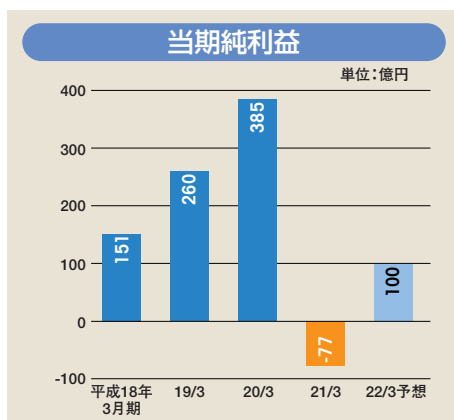
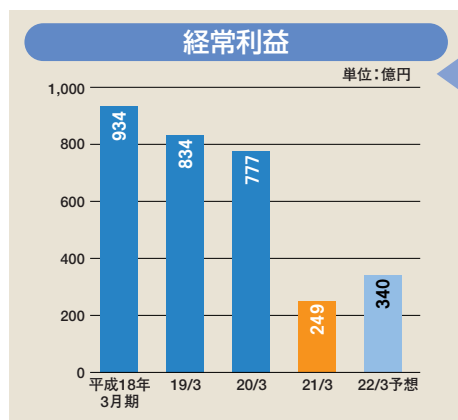
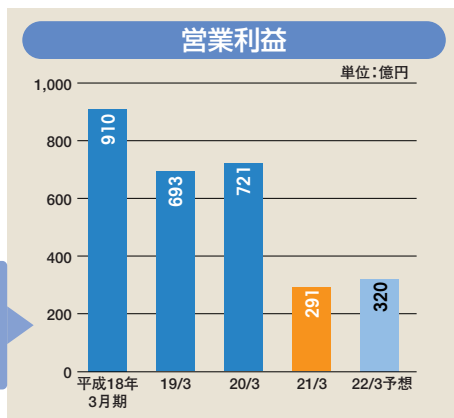
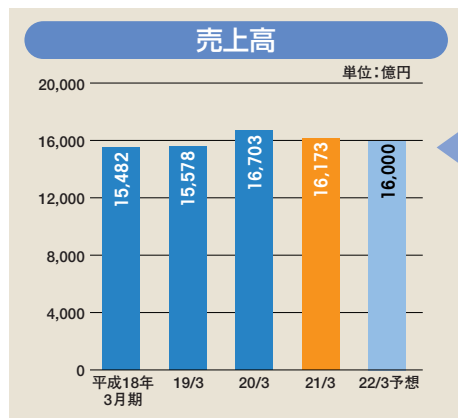
足立直樹

厳しい経営環境のなか、減収減益となりました。

当期におけるわが国経済は、米国発の世界同時不況が実体経済に波及し、企業収益が急激に悪化して生産調整や雇用調整の動きが広がり、株式市場も急落するなど、景気は極めて厳しい状況で推移しました。印刷業界におきましても、原油価格上昇の影響で用紙価格や原材料費が一段と高騰し、後半期は企業の広告宣伝費の縮小、個人消費の低迷、エレクトロニクス関連市場の不振が顕著

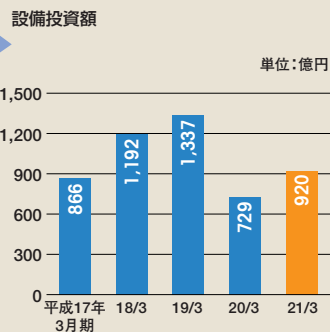
になるなど、引き続き厳しい経営環境にありました。

このようななか、出版印刷関連やフォトマスクは伸び悩み、また、情報セキュリティ関連や商業印刷関連も苦戦しました。生活環境系事業においては、環境や安全ニーズの高まりに対応した製品が堅調に推移しました。しかしながら、市場環境は厳しく、前年に比べ連結売上高、営業利益とも減少しました。



設備投資の状況

920億円

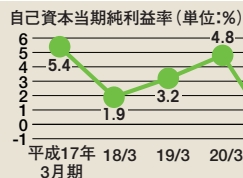
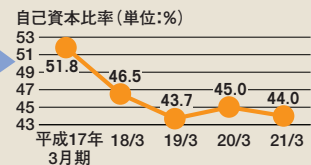


当期における主な設備投資は以下の通りです。

- 機能性フィルムの性能向上と生産増強のため、埼玉県深谷市にて新工場建設に着手。
- 大型液晶テレビ用カラーフィルタの生産増強のため、大阪府堺市にて新工場建設に着手。

自己資本比率・ROE(自己資本当期純利益率)

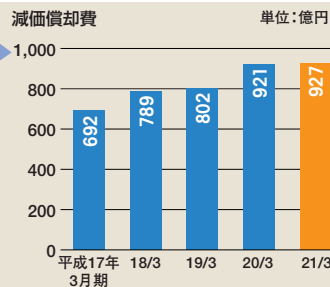
自己資本比率
44.0%



ROE
▲1.0%

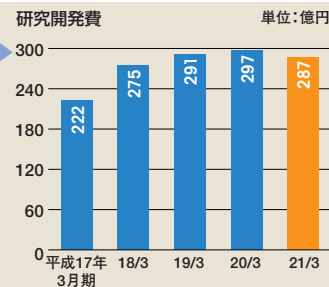
減価償却費の状況

927億円



研究開発費の状況

287億円



主要なグループ企業 平成21年3月31日現在

情報・ネットワーク系

- トッパン・フォームズ株式会社
各種ビジネスフォームの製造販売
- 図書印刷株式会社
製版、印刷、製本等加工の総合印刷業
- 東京書籍株式会社
教科用図書出版
- SNP Corporation Pte. Ltd.
書籍、雑誌、パッケージ、商業印刷物、有価証券等の印刷

生活環境系

- 株式会社トッパン・コスモ
建築材および販促ツール類の製造販売
- 株式会社トッパンTDKレーベル
ラベル・ICカード・磁気製品の製造販売
- タマポリ株式会社
ポリエチレン製品の製造販売

エレクトロニクス系

- Toppan Photomasks, Inc.
フォトマスクの製造販売

※すべての子会社、関連会社の業績を連結決算に反映させており、連結対象子会社は上記の8社を含む195社、持分法適用会社は24社となっております。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	平成20年3月期	平成21年3月期
	(平成20年3月31日現在)	(平成21年3月31日現在)
流動資産	850,391	779,499
現金及び預金	153,380	180,643
受取手形及び売掛金	497,390	424,049
有価証券	72,927	62,754
たな卸資産	94,833	—
商品及び製品	—	38,479
仕掛品	—	31,889
原材料及び貯蔵品	—	20,710
繰延税金資産	12,270	11,113
その他	24,746	17,581
貸倒引当金	△5,157	△7,720
固定資産	937,017	902,246
有形固定資産	663,464	652,177
建物及び構築物	284,333	269,287
機械装置及び運搬具	218,572	193,712
土地	136,962	139,215
建設仮勘定	12,189	37,903
その他	11,406	12,060
無形固定資産	25,108	27,718
その他	25,108	27,718
投資その他の資産	248,444	222,350
投資有価証券	171,449	145,885
長期貸付金	2,416	1,467
繰延税金資産	10,455	12,957
前払年金費用	41,769	44,084
その他	28,199	23,088
貸倒引当金	△5,845	△5,134
資産合計	1,787,408	1,681,745

(単位:百万円)

負債の部	平成20年3月期	平成21年3月期
	(平成20年3月31日現在)	(平成21年3月31日現在)
流動負債	479,982	424,740
支払手形及び買掛金	348,159	290,048
短期借入金	9,778	16,431
1年内返済予定の長期借入金	3,488	12,900
未払法人税等	7,707	6,803
賞与引当金	17,785	16,884
役員賞与引当金	581	603
返品調整引当金	275	242
その他	92,207	80,826
固定負債	367,122	389,266
社債	120,910	126,101
新株予約権付社債	130,000	70,440
長期借入金	25,841	116,777
繰延税金負債	20,012	11,946
退職給付引当金	54,982	52,149
役員退職慰労引当金	2,261	1,750
その他	13,113	10,101
負債合計	847,104	814,007
純資産の部		
株主資本	787,527	754,732
資本金	104,986	104,986
資本剰余金	117,747	117,738
利益剰余金	610,318	586,809
自己株式	△45,525	△54,802
評価・換算差額等	16,087	△15,477
その他有価証券評価差額金	18,615	3,089
繰延ヘッジ損益	1,665	705
為替換算調整勘定	△4,194	△19,272
新株予約権	71	81
少数株主持分	136,618	128,402
純資産合計	940,303	867,738
負債・純資産合計	1,787,408	1,681,745

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書／連結キャッシュ・フロー計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	平成20年3月期 <small>(平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)</small>	平成21年3月期 <small>(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)</small>
売上高	1,670,351	1,617,341
売上原価	1,388,308	1,369,802
売上総利益	282,043	247,538
販売費及び一般管理費	209,889	218,352
営業利益	72,153	29,186
営業外収益	13,704	9,134
受取利息及び配当金	4,430	4,555
持分法による投資利益	1,944	—
その他	7,330	4,578
営業外費用	8,093	13,387
支払利息	2,152	2,298
持分法による投資損失	—	1,100
その他	5,940	9,988
経常利益	77,764	24,933
特別利益	2,445	2,347
固定資産売却益	586	360
投資有価証券売却益	397	274
関係会社清算益	1,075	77
貸倒引当金戻入額	—	1,342
過年度利息受取金	—	292
持分変動利益	385	—
特別損失	6,853	16,000
固定資産除売却損	3,358	3,595
投資有価証券評価損	2,476	7,597
投資有価証券売却損	303	28
関係会社特別退職金	309	620
持分変動損失	19	15
関係会社株式売却損	2	1
減損損失	—	3,362
関係会社整理損	—	633
たな卸資産評価損	—	145
土壌汚染対策費用	383	—
税金等調整前当期純利益	73,356	11,280
法人税、住民税及び事業税	16,214	13,291
法人税等調整額	12,770	1,420
少数株主利益	5,847	4,299
当期純利益又は当期純損失(△)	38,523	△7,730

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

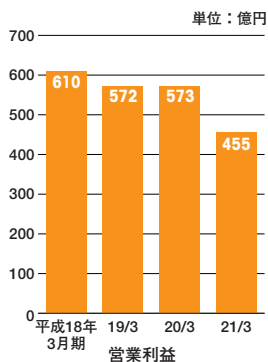
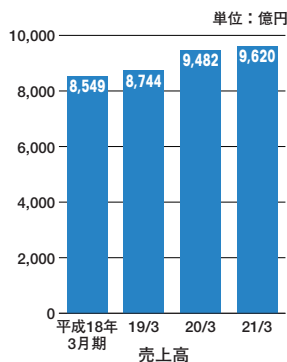
(単位:百万円)

	平成20年3月期 <small>(平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)</small>	平成21年3月期 <small>(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)</small>
営業活動によるキャッシュ・フロー	127,081	136,751
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70,945	△126,243
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80,130	5,869
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,127	△4,815
現金及び現金同等物の増減額	△20,866	11,562
現金及び現金同等物の期首残高	240,596	224,315
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	4,586	318
現金及び現金同等物の期末残高	224,315	236,196

セグメント別概況

情報・ネットワーク系

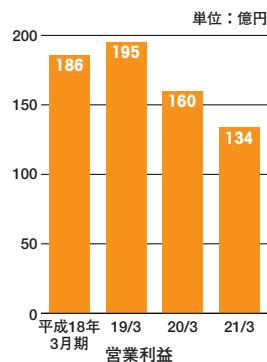
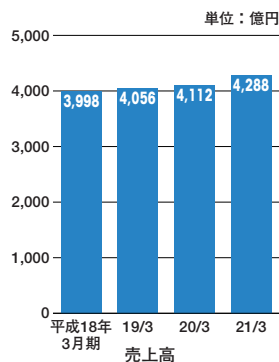
- 証券・カード関連では、ICカード関連は、電子マネーが減少しましたが、ICクレジットカード関連は堅調に推移しました。通帳や有価証券等は縮小しました。
- 商業印刷関連では、顧客コミュニケーションツールや店頭販促ツールが増加したほか、電子チラシサイトとの連動サービスなどが寄与しチラシが増加しました。
- 出版印刷関連では、出版市場全体が依然として縮小するなかで、書籍・雑誌ともに減少しました。
- ビジネスフォーム関連では、法改正や制度変更に伴い、データ・プリント・サービスは好調に推移し、ビジネスフォームは微増となりました。



商業印刷関連製品例

生活環境系

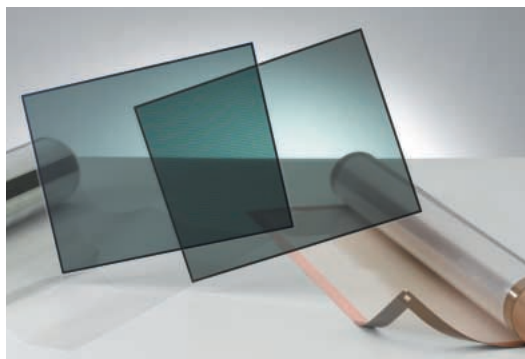
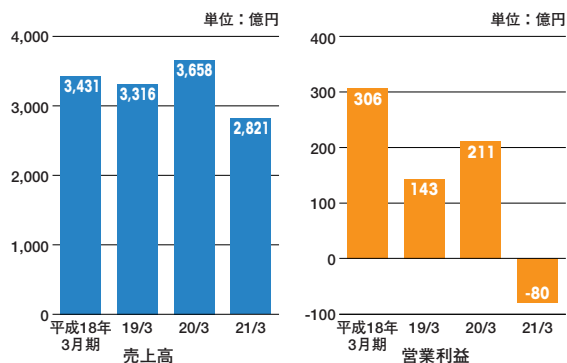
- パッケージ関連では、軟包装材、紙器が堅調に推移し、「GLフィルム」も国内・海外ともに増加しました。また、紙カップも紙製複合容器の新製品を上市することで増加しました。
- 産業資材関連では、プラスチック製部材が市場の需要を確実に取り込み、好調に推移しました。また、太陽電池向けバックシートも増加しました。
- 建築材関連では、独自ブランド「101エコシート」をはじめとする環境配慮型製品の積極的な販売に努めましたが、長引く国内外の住宅市場の低迷がさらに悪化したことにより、前年を下回りました。



環境に配慮した紙製複合容器の商品例

エレクトロニクス系

- フォトマスクは、市況が急激に悪化するなか国内・海外の有力メーカーを中心に先端品の拡販に努めましたが、半導体市場が回復せず、前年を下回りました。
- カラーフィルタは、中小型サイズは、携帯電話向けの需要減により前年を下回りました。大型サイズは、前半期は順調に推移したものの、10月以降の液晶パネル市場の悪化により、前年を下回りました。また、反射防止フィルムも需要減の影響で減少しました。
- プリント配線板は、産業用電子機器向け、通信機器向けなどで需要が低下し、前年より減少しました。



エレクトロニクス関連製品例

セグメント別売上高及び営業損益

(単位: 百万円)

		平成20年3月期	平成21年3月期
		(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)	(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)
情報・ネットワーク系	売上高	948,260	962,071
	営業利益	57,374	45,531
生活環境系	売上高	411,262	428,893
	営業利益	16,099	13,411
エレクトロニクス系	売上高	365,885	282,171
	営業利益	21,187	△8,004
消去または全社	売上高	△55,057	△55,796
	営業利益	△22,507	△21,751
連結	売上高	1,670,351	1,617,341
	営業利益	72,153	29,186

セグメント別総資産

(単位: 百万円)

		平成20年3月期	平成21年3月期
		(平成20年3月31日現在)	(平成21年3月31日現在)
情報・ネットワーク系		735,070	743,749
生活環境系		319,064	320,486
エレクトロニクス系		440,846	352,434
消去または全社		292,426	265,075
連結		1,787,408	1,681,745

セグメント別設備投資

(単位: 百万円)

		平成20年3月期	平成21年3月期
		(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)	(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)
情報・ネットワーク系		22,993	32,474
生活環境系		16,587	15,657
エレクトロニクス系		30,411	40,642
消去または全社		2,918	3,248
連結		72,911	92,022

連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成20年3月31日残高	104,986	117,747	610,318	△45,525	787,527	18,615	1,665	△4,194	16,087	71	136,618	940,303
在外子会社の会計処理の 変更に伴う増減			△638		△638							△638
連結会計年度中の変動額												
剰余金の配当			△15,101		△15,101							△15,101
当期純損失(△)			△7,730		△7,730							△7,730
自己株式の取得				△9,513	△9,513							△9,513
自己株式の処分		△9	△37	236	189							189
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						△15,525	△960	△15,078	△31,564	9	△8,215	△39,770
連結会計年度中の変動額合計	—	△9	△22,870	△9,276	△32,156	△15,525	△960	△15,078	△31,564	9	△8,215	△71,926
平成21年3月31日残高	104,986	117,738	586,809	△54,802	754,732	3,089	705	△19,272	△15,477	81	128,402	867,738

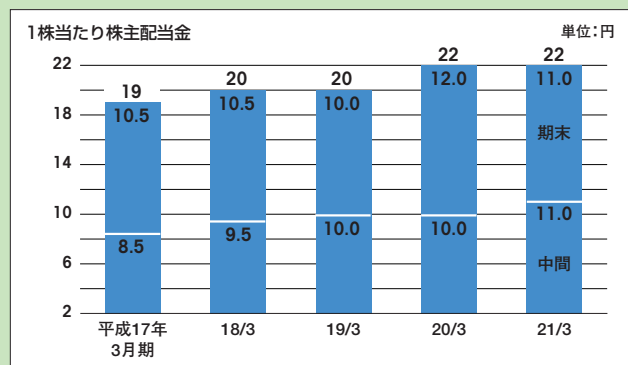
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

1株当たり株主配当金

22円(年間)

当社は、株主の皆さまへの安定的な利益還元と会社の持続的な成長を実現するため、各期の連結業績、配当性向および内部留保を総合的に勘案したうえで配当を行ってまいります。具体的には、連結配当性向30%以上を目処に、配当水準の向上に努めてまいります。

この基本方針のもと、配当金につきましては、中間配当および期末配当とも1株につき11円とし、年間では22円とさせていただきます。



単体貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	平成20年3月期 (平成20年3月31日現在)	平成21年3月期 (平成21年3月31日現在)
流動資産	527,715	475,746
現金及び預金	70,827	99,533
受取手形	52,690	47,771
売掛金	280,322	228,103
有価証券	64,666	53,006
商品及び製品	13,571	14,926
仕掛品	21,434	18,235
原材料	7,700	—
貯蔵品	1,632	—
原材料及び貯蔵品	—	6,897
未収還付法人税等	4,161	208
繰延税金資産	4,805	4,287
その他	9,129	6,516
貸倒引当金	△3,226	△3,739
固定資産	804,258	796,000
有形固定資産	414,023	409,844
建物	186,139	178,851
構築物	4,263	4,015
機械及び装置	126,936	109,511
車両運搬具	213	159
工具、器具及び備品	6,101	5,773
土地	85,499	85,224
リース資産	—	611
建設仮勘定	4,869	25,698
無形固定資産	17,917	15,823
特許権	51	39
借地権	180	180
ソフトウェア	16,939	14,885
その他	745	717
投資その他の資産	372,317	370,332
投資有価証券	114,966	94,025
関係会社株式	205,490	225,739
出資金	13	13
長期貸付金	1,493	167
関係会社長期貸付金	13,762	13,536
前払年金費用	31,303	32,790
その他	11,883	9,901
貸倒引当金	△6,596	△5,841
資産合計	1,331,973	1,271,747

(単位:百万円)

負債の部	平成20年3月期 (平成20年3月31日現在)	平成21年3月期 (平成21年3月31日現在)
流動負債	334,237	292,094
支払手形	116,786	86,743
買掛金	129,840	121,318
関係会社短期借入金	23,039	26,209
1年内返済予定の長期借入金	2,500	9,006
リース債務	—	129
未払金	25,405	14,508
未払費用	15,163	15,330
未払消費税等	2,455	1,504
預り金	1,089	863
賞与引当金	6,283	5,296
役員賞与引当金	180	207
その他	11,495	10,975
固定負債	296,972	312,308
社債	100,000	100,000
新株予約権付社債	130,000	70,440
長期借入金	22,500	107,194
関係会社長期借入金	5,000	5,000
リース債務	—	510
繰延税金負債	16,889	9,186
退職給付引当金	18,361	16,618
その他	4,221	3,360
負債合計	631,210	604,402
純資産の部		
株主資本	682,097	663,343
資本金	104,986	104,986
資本剰余金	117,747	117,738
資本準備金	117,738	117,738
その他資本剰余金	9	—
利益剰余金	505,226	495,890
利益準備金	17,514	17,514
その他利益剰余金	487,711	478,375
海外投資等損失準備金	27	27
特別償却準備金	442	222
固定資産圧縮積立金	7,775	7,715
別途積立金	400,200	400,200
繰越利益剰余金	79,265	70,208
自己株式	△45,863	△55,271
評価・換算差額等	18,666	4,000
その他有価証券評価差額金	17,000	3,295
繰延ヘッジ損益	1,665	705
純資産合計	700,763	667,344
負債・純資産合計	1,331,973	1,271,747

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体損益計算書

(単位:百万円)

	平成20年3月期 <small>(平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)</small>	平成21年3月期 <small>(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)</small>
売上高	1,022,970	967,623
売上原価	882,513	849,489
売上総利益	140,457	118,133
販売費及び一般管理費	108,836	110,258
営業利益	31,621	7,874
営業外収益	15,693	14,589
受取利息	1,162	847
受取配当金	9,870	8,959
設備賃貸料	3,296	2,943
その他	1,364	1,839
営業外費用	7,103	5,197
支払利息	1,784	1,946
その他	5,318	3,251
経常利益	40,211	17,266
特別利益	917	1,826
固定資産売却益	—	46
投資有価証券売却益	261	144
関係会社株式売却益	—	1
貸倒引当金戻入額	—	1,342
関係会社事業損失引当金戻入額	656	—
過年度利息受取金	—	292
特別損失	4,954	8,624
固定資産除売却損	2,694	2,287
投資有価証券評価損	1,546	5,852
貸倒引当金繰入額	224	481
投資有価証券売却損	284	2
土壌汚染対策費用	205	—
税引前当期純利益	36,174	10,469
法人税、住民税及び事業税	1,651	1,941
法人税等調整額	9,281	2,690
当期純利益	25,241	5,838

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

平成21年3月期 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

	株主資本										評価・換算差額等			純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金						自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価 証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益		評価・ 換算 差額等 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	利益 準備金	その他利益剰余金										
					海外 投資等 損失 準備金	特別 償却 準備金	固定 資産 圧縮 積立金	別途 積立金	繰越 利益 剰余金						
平成20年3月31日残高	104,986	117,738	9	17,514	27	442	7,775	400,200	79,265	△45,863	682,097	17,000	1,665	18,666	700,763
事業年度中の変動額															
海外投資等損失準備金の積立					3				△3		—			—	—
海外投資等損失準備金の取崩					△3				3		—			—	—
特別償却準備金の取崩						△219			219		—			—	—
固定資産圧縮積立金の積立							117		△117		—			—	—
固定資産圧縮積立金の取崩							△177		177		—			—	—
剰余金の配当									△15,136		△15,136			—	△15,136
当期純利益									5,838		5,838			—	5,838
自己株式の取得										△9,644	△9,644			—	△9,644
自己株式の処分			△9						△37	236	189			—	189
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)												△13,705	△960	△14,665	△14,665
事業年度中の変動額合計	—	—	△9	—	△0	△219	△59	—	△9,056	△9,408	△18,753	△13,705	△960	△14,665	△33,419
平成21年3月31日残高	104,986	117,738	—	17,514	27	222	7,715	400,200	70,208	△55,271	663,343	3,295	705	4,000	667,344

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

トッパンのID管理ソリューション



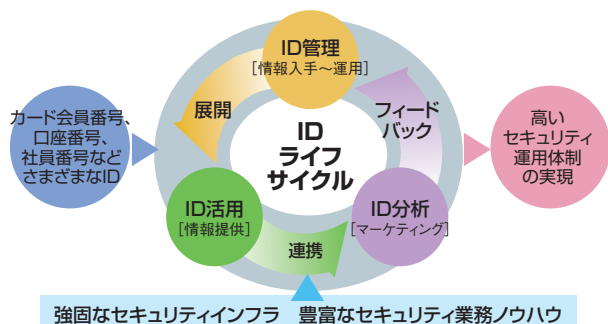
トッパンは、企業のニーズを先取りし多くのソリューションサービスを展開しています。そのなかのひとつがTOPPAN ACIS。トッパンが誇るセキュアな環境と豊富なセキュリティ業務ノウハウが、新しいソリューションを生み出しました。

【コンセプト】

セキュアな環境でID管理をトータルにサポート

企業のITビジネスのさまざまなシーンで発生する“ID”。トッパンは、口座番号、クレジット番号、社員番号、文書番号など多種多様なIDを、朝霞工場をはじめとした強固なセキュリティインフラで支え、長年培った業務ノウハウで運用することで、企業の情報管理の課題解決に貢献しています。

たとえば、全業界向けに内部統制強化に対応した「文書管理ソリューション」、金融機関向けの「VISAデビットビジネス総合支援」、メーカーのリスク管理支援



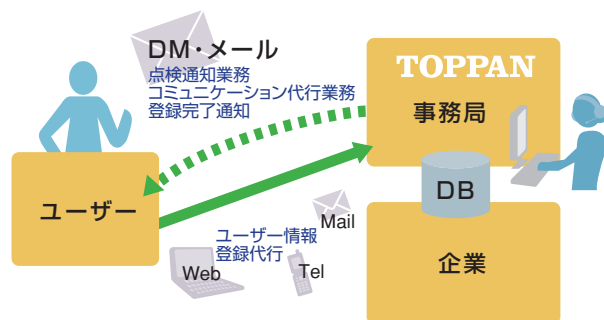
「製品安全支援ソリューション」など、幅広いソリューションを提供しています。

【具体例】

製品安全支援ソリューション

2009年4月より改正施行になった「消費生活用製品安全法(消安法)」に伴い、特定の9品で製品購入者の情報を管理するとともに、適切な時期に点検を行うようユーザーに通知することが義務化されました。

トッパンは、これに対応し、「製品安全支援ソリューション」を提供しています。顧客情報管理をはじめ、告知ツールの制作や、問合せ窓口などの代行業務、Webサイト構築などの製品安全に関わるユーザーコミュニケーション分野で、幅広いソリューションを提供しています。さらには、内部統制・業務効率化分野や、ブランド信頼回復分野など、メーカーの製品安全に関する業務を総合的にサポートしています。



会社分割を実施し、さらなる経営の効率化を推進

トッパンは、2009年4月1日をもって、事業領域別に製造部門を3社に新設分割いたしました。情報・ネットワーク系、生活環境系、エレクトロニクス系の各々の製造部門をそれぞれ、(株)トッパンコミュニケーションプロダクツ、(株)トッパンパッケージプロダクツ、(株)トッパンエレクトロニクスプロダクツに継承します。

事業領域別に、全国の工場を一元管理し、品質、設備、ノウハウの共有化を図ることで経営効率を高めるとともに、生産拠点の統廃合や工場間の流動性を高めることで、固定費を圧縮してまいります。具体的には、標準化推進によるロスの削減や、人的資源の適性配置、内部生産への切り替えなどにより、全体で約200億円のコスト削減効果を見込んでいます。あわせて急激な事業環境変化に対して迅速な対応力を備えることで、競争力の源とします。

また、今回の会社分割にあわせて、製造子会社の統廃合を行い、重複事業の整理や管理部門の統合を行いました。今後も、図書印刷株式会社やトッパン・フォームズ株式会社など、グループ各社との生産連携を強化して、さらなる経営の効率化を推進してまいります。

株主優待のご案内

凸版印刷オリジナルカレンダーを進呈いたします

当社では、感謝の気持ちをこめまして、3月末時点で単元株(1千株)以上をお持ちで、カレンダーをご希望される株主様に「凸版印刷オリジナルカレンダー」を進呈しています。例年、著名な日本画家の作品をシリーズでご紹介していますが、2010年版は、「現代の芸術：日本絵画の巨匠たち」と題し、7人の日本画壇の巨匠の作品をお楽しみいただける創立110周年記念版を予定しております。

お申込みいただいた株主様には、12月の上旬にお届けする予定です。

※ご希望される場合は、「定時株主総会招集ご通知」に同封された「株主優待カレンダー申込みはがき」をお送り願います(7月10日必着)

「現代の芸術 日本絵画」シリーズ (過去のラインアップ)

- 2009年 堅山南風
- 2008年 山本丘人
- 2007年 岩橋英遠
- 2006年 山口蓬春
- 2005年 山口華楊
- 2004年 池田遙邨
- 2003年 徳岡神泉
- 2002年 福田平八郎
- 2001年 奥田元宗
- 2000年 加山又造



2010年版オリジナルカレンダー 表紙：加山又造
(デザインは変更になる場合があります)

4月

IBMとの共同開発の成果として32nmおよび28nm半導体向けフォトマスクの製造プロセスを構築

★東急電鉄と協力し、PASMO付身分証関連サービスを展開

～カード販売からシステム、CRMへの幅広い展開を予定～

国内最大級の次世代太陽電池バックシートの新工場を竣工

～太陽電池バックシートの一貫大量生産ラインを構築、産業資材市場での事業拡大を目指す～

電子ペーパーサイネージ「まちコミ」が仙台で、ますます充実

～広告の即日掲出の実現と地域密着型コンテンツを投入～

★環境配慮型POP『エコバックマルチパネルミニ』の販売を開始

～リサイクル、リユース可能な紙製パネルと紙製ジョイントパーツで構成～
販売カウンターや陳列棚など向けに、様々な形状に組み合わせて多彩な情報を発信

電子チラシサイト「Shufoo!」がケーブルテレビ局「J:COM」とチラシ/店舗連動型テレビ番組『得だね! シュフー!』を開始

～地域に密着したお得な情報の提供で来店を促進～

3月

★横浜開港150周年記念「海のエジプト展」でVR作品を公開

～朝日新聞社と共同で古代エジプトのVR作品を制作～

横浜開港150周年記念 「海のエジプト展」でVR作品を公開 ～朝日新聞社と共同で

古代エジプトのVR作品を制作～

トッパンは、2009年6月27日からパシフィコ横浜で開催されている横浜開港150周年記念「海のエジプト展—海底からよみがえる、古代都市アレクサンドリアの至宝—」で公開中の、VR（バーチャルリアリティ*）作品を、朝日新聞社と共同で開発しました。本作品は、エジプト最後の王朝プトレマイオス朝の海底遺跡と古代都市をテーマに、最新の発掘成果とこれまでの研究資料に基づいて制作を行ったもので、会場内に設置される、幅12m高さ4mの巨大スクリーンを用いたVRシアターで上映されています。

会場に展示されている遺物が海底で発見・発掘された時の様子と、もっとも繁栄を誇った紀元前後のアレクサンドリアの街並みを仮想空間に再現、ナビゲータがコントローラーを操作して空間内を自由に移動し、鑑賞者を海中や古代都市にご案内します。

実物展示だけでは伝わらないアレクサンドリアの謎と発見を、子供から大人まで楽しめるVR探検ツアーとして是非ご体験下さい。

横浜開港150周年記念「海のエジプト展」についての詳細は、下記よりご確認ください。

URL：www.asahi.com/egypt/



海底の測定データと発掘映像を基に発掘現場をVR化
Copyright 2009 The Asahi Shimbun/TOPPAN PRINTING CO., LTD.

※VR（バーチャルリアリティ）：コンピュータで生成された3次元コンピュータ・グラフィックスの映像の中を自由に移動しながら、あたかもその3次元空間にいるかのような感覚を体験することができます。

環境配慮型POP『エコパックマルチ パネル ミニ』の販売を開始

～リサイクル、リユース可能な紙製パネルと
紙製ジョイントパーツで構成～

トッパンは、2003年より、環境に配慮した紙製、複数パネル構成のPOP(店頭広告)『エコパックマルチパネル』を販売していますが、このたび、従来よりも小型化した『エコパックマルチパネル ミニ』を開発しました。

『エコパックマルチパネル』は複数のパネルと紙製成型品のジョイントパーツで構成される、環境配慮型のPOPです。告知内容を変更する場合は、パネルのみを差し替え、ジョイントパーツは繰り返し使用することができます。また複数のパネルを組み合わせることで、多彩な情報を発信でき、フロアやコーナーなど様々な空間での設置が可能という、フレキシビリティに富んでいます。

今回開発した『エコパックマルチパネル ミニ』は、販売カウンターや陳列棚など、小規模空間向けのPOPです。従来展開している製品に加え、小型の製品ラインアップを加えることによって、さらにより多くの場面での利用を可能にしました。今後もトッパンは、市場の幅広いニーズに的確に応え、売れる店頭づくりを目指していきます。



ジョイントパーツ

左:『エコパックマルチパネル』
右:『エコパックマルチパネル ミニ』
Copyright 2009 TOPPAN PRINTING CO., LTD.

東急電鉄と協力し、 PASMO付身分証関連サービスを展開

～カード販売からシステム、
CRMへの幅広い展開を予定～

トッパンは、東京急行電鉄株式会社が2010年3月よりサービスを開始するPASMO付身分証^{※1}について、対応する各種サービスの販売を開始する予定です。

具体的には、東急電鉄のパートナー企業として、PASMO付身分証の販売、入退室管理システム等の身分証機能に関連するシステム販売を行うと共に、東急電鉄からの委託に基づき、PASMO付身分証のデータを一括管理するデータベース(以下、ID管理DB)の構築および各種申込情報のエントリー業務を「TOPPAN ACIS(トッパン エイシス)」^{※2}のサービスの一環として提供していきます。

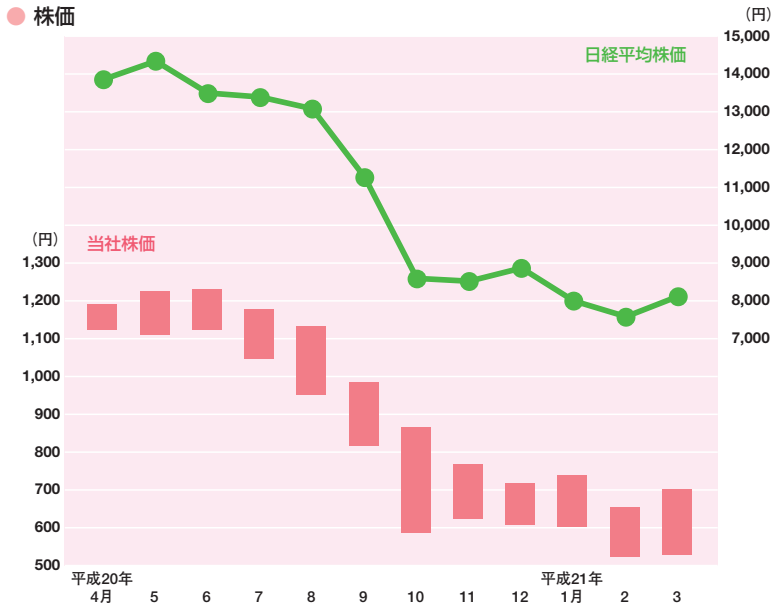
また、将来的には、ID管理DBに蓄積されたデータを活用し、個々の利用者のニーズにあわせた情報提供などのCRM(カスタマー・リレーションシップ・マネジメント)ビジネスを、東急電鉄との強力なパートナーシップにより、展開していく予定です。

※1 PASMOは、株式会社パスモの登録商標です。

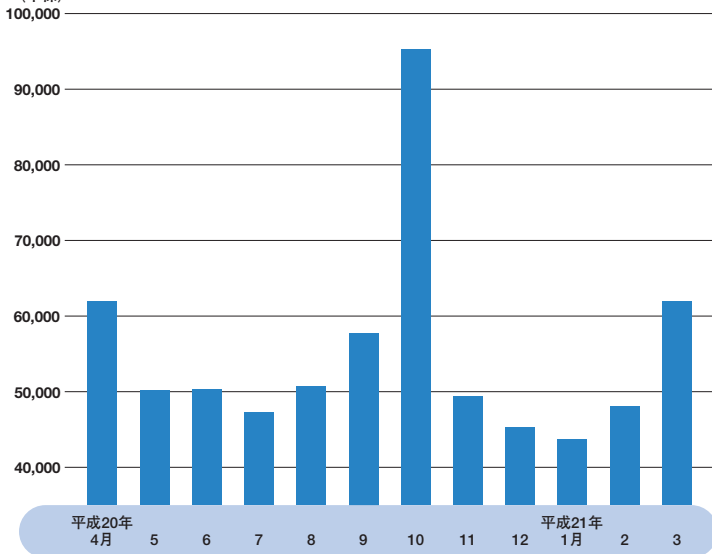
※2「TOPPAN ACIS(トッパン エイシス)」とは、ビジネスの様々なシーンで活躍するIDおよび顧客データを、トッパンのセキュアな環境で統合的に管理、活用、分析する、ID管理ワンストップサービスです。



■ 株価および売買高の推移

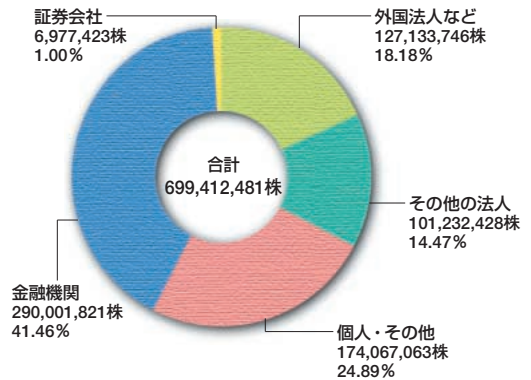


● 当社の売買高
(千株)

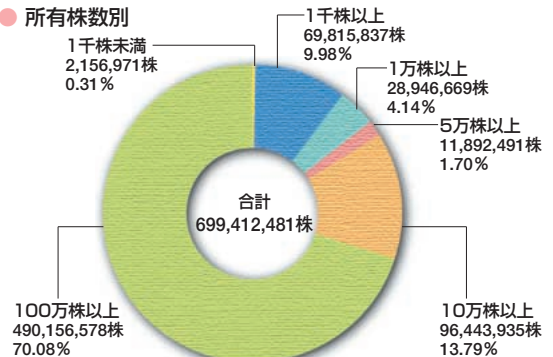


■ 株式分布状況

● 所有者別



● 所有株数別



※自己株式54,327千株は、「所有者別」は「個人・その他」に、「所有株数別」は「100万株以上」に含まれております。

■ 大株主

大株主	持株数 (千株)	出資比率 (%)
日本マスタートラスト	38,309	5.48
信託銀行株式会社 (信託口)	33,025	4.72
日本トラスティ・サービス	32,648	4.67
信託銀行株式会社 (信託口)	31,884	4.56
日本生命保険相互会社	25,445	3.64
日本トラスティ・サービス	22,886	3.27
信託銀行株式会社 (信託口4G)	15,628	2.23
ナッツコム	15,628	2.23
第一生命保険相互会社	14,012	2.00
株式会社三菱東京UFJ銀行	13,077	1.87
株式会社三井住友銀行		
従業員持株会		
株式会社講談社		

※自己株式は上記大株主から除外しております。

会社概要

会社概要

平成21年3月31日現在

- 会社設立 明治33年1月17日
- 株式会社に組織変更 明治41年6月4日
- 資本金 104,986,430,314円
- 発行済株式総数 699,412,481株

事業所

平成21年6月26日現在

本店／本社事務所／情報コミュニケーション事業本部／生活環境事業本部／エレクトロニクス事業本部／西日本事業本部／関西事業本部／中部事業部／東日本事業部／北海道事業部／国際事業部

- 研究所 総合研究所
- 工場 平成21年3月31日現在
朝霞、嵐山、滝野、相模原、群馬、福崎、伊丹、幸手、滋賀、新潟、三重第一、三重第二、熊本、名古屋、松阪、福岡、仙台、札幌、千歳
- 営業所
帯広、札幌、千歳、函館、青森、八戸、盛岡、仙台、秋田、山形、郡山、水戸、宇都宮、前橋、千葉、東京、横浜、新潟、金沢、長野、松本、静岡、浜松、名古屋、松阪、京都、大阪、和歌山、神戸、松江、岡山、福山、広島、周南、徳島、高松、松山、高知、北九州、福岡、久留米、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、那覇
- 海外(現地法人含む)
ニューヨーク、ニュージャージー、ロサンゼルス、サンタクララ、ラウンドロック、ロンドン、アテネ、シンガポール、北京、上海、深圳、香港、台湾、バンコク、ジャカルタ、シドニーなど

役員

平成21年6月26日現在

代表取締役社長	足立直樹	取締役	青木研一
代表取締役副社長	金子眞吾	取締役	三井清治
取締役副社長	矢部隆三	取締役	辻清司
取締役副社長	高宮城實明	取締役	前田幸夫
専務取締役	副島豪	取締役	石田義行
専務取締役	大塚潔	取締役	岡崎博衛
専務取締役	時友利隆	取締役	伊東厚
常務取締役	増田俊朗	取締役	伊藤徹
常務取締役	矢野賢司	取締役	広村俊悟
常務取締役	大湊満	取締役	垣谷英孝
常務取締役	長山芳幸	取締役	新井誠
常務取締役	降矢祥博	常任監査役(常勤)	鷹秀晴
常務取締役	大門進吾	監査役(常勤)	外山孟
常務取締役	大久保伸一	監査役	榭幸雄
取締役相談役	野間佐和子	監査役	阿部三郎
取締役	熊本優一	監査役	森下伸昭
		監査役	佐久間国雄

印刷博物館へのご招待

印刷博物館では、印刷の役割や意義をお伝えする総合展示以外にも、さまざまな企画展を開催しております。7月18日から開催の「近代教育をささえた教科書」展では、近代以降の日本における教育の発展を支えてきた教科書について、さまざまな角度からご紹介いたします。また、1階のP&Pギャラリーでも、タイムリーなテーマ展示を開催しております。皆さまお誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。

- 近代教育をささえた教科書
—東書文庫コレクションを中心として—(地下1階)
2009年7月18日(土)～10月12日(月・祝)
- 「グラフィックトライアル2009」展(P&Pギャラリー)
2009年4月24日(金)～7月26日(日)
- 「戦後教科書のあゆみ 東京書籍発行教科書をもとに」展(P&Pギャラリー)
2009年8月4日(火)～10月4日(日)



印刷博物館 株主様特別ご入館券 vol.50

有効期限は2009年12月末までです。

- 開館時間 10時から18時(入場は17時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日(ただし祝日の場合は翌日)、年末年始
- 交通のご案内
 - 江戸川橋駅 東京メトロ有楽町線(4番出口)より徒歩約8分
 - 飯田橋駅 JR総武線(東口)、東京メトロ有楽町線、東西線、南北線、都営地下鉄大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
 - 後楽園駅 東京メトロ丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分
 - 都営バス「上69」 上野公園～文京区役所前～小滝橋車庫／「大曲」下車徒歩約2分
 - 都営バス「飯64」 9段下～飯田橋駅前～小滝橋車庫／「大曲」下車徒歩約3分

- ご入館の際は、本券をお切り取りのうえ、印刷博物館券売カウンターにお渡しください。
- 本券で5名様まで1回限りご入館いただけます。
- 展示期間中休館する場合がございますので、ご来館の際は念のため事前にお問い合わせください。

キリトリ線



- 所在地 東京都文京区水道一丁目3番3号トッパビル小石川ビル
- お問合せ先 TEL 03-5840-2300(代)

株主メモ

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主確定基準日
定時株主総会・期末配当 3月31日
中間配当を行う場合 9月30日
その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。
- 株主名簿管理人
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
- 1単元の株式の数 1,000株
- 公告の方法
電子公告により当社ホームページ(<http://www.toppan.co.jp/>)に掲載いたします。
なお、やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、官報に掲載いたします。
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所

〈ご注意〉

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

凸版印刷株式会社

本店 〒110-8560 東京都台東区台東一丁目5番1号
本社事務所 〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1番地
TEL: 03-3835-5111 (代表)

URL: <http://www.toppan.co.jp/>